

H22年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)				
施設名	総合福祉センター		サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫
指定管理者名	(福)多治見市社会福祉協議会		(福)多治見市社会福祉協議会	(福)多治見市社会福祉協議会
指定期間	5年(H18/4/1～H23/3/31)		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	児童、老人、障がい者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。		児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。	児童、老人等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに市民の福祉活動を助長し、福祉の増進を図るための施設。
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	117,497,882	27,403,164	31,483,408
	内利用料金収入	—	1,368,720	1,405,730
	内指定管理料	112,520,000	26,033,000	24,880,000
	支出	102,510,518	31,547,412	31,772,400
	収支	14,987,364	▲ 4,144,248	▲ 288,992
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好
全体的評価	良好		良好	良好
	・協定書に基づき、事業を適正に執行している。提出書類についても期限を遵守している。 ・イベント実施の際の駐車場不足について、近隣駐車場を借り受け、臨時駐車場を設けて対応している。 ・実施事業については、課題を認識し、改善への意欲が見受けられる。		・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・地域の人材を各種事業にうまく取り入れながら事業展開し、また関係機関とも連携するなど、地域の拠点施設としての役割を果たしており、評価できる。 ・事業収支について、経費の削減をより一層図るなど赤字の減少に向けて努力していただきたい。	・協定書に基づき、事業を適正に執行している。 ・地域の人材を各種事業にうまく取り入れながら事業展開し、また関係機関とも連携するなど、地域の拠点施設としての役割を果たしており、評価できる。 ・今年度は、人件費の削減により赤字が大幅に削減された。今後も経費の削減をより一層図るなど赤字の解消に向けて努力していただきたい。
利用人数・前年度比増減率	老人福祉センター：59,186人 (前年度比4.7%減) 障害者福祉センター：5,061人 (前年度比1.1%減) 児童センター：46,616人 (前年度比0.9%減) 母子福祉センター：5,363人 (前年度比0.2%増) 会議室：37,478人 (前年度比18.6%減)		老人センター：25,361人 (前年度比6.2%増) 児童センター：30,089人 (前年度比3.5%減) 総合計：56,184人 (前年度比0.2%増)	老人センター：11,670人 (前年度比7.0%増) 児童センター：28,113人 (前年度比11.3%減) 合計：40,223人 (前年度比6.0%減)
増減の理由	各センターの利用については大きな変動はない。会議室の利用が大幅に減っているが、特段の原因はない。		老人センターの利用が増加したことにより、全体として微増となった。	老人センター各教室の利用が増加したものの、児童センターは子ども数が減少したこともあり利用が減った。

H22年度総合評価(福祉課・高齢福祉課所管施設)				
施設名		かさほら福祉センター	高齢者能力開発研修センター	
指定管理者名		(社)多治見市シルバー人材センター	(社)多治見市シルバー人材センター	
指定期間		3年(H20/4/1～H23/3/31)	5年(H22/4/1～H27/3/31)	
設置目的		老人、障がい者等に対して各種の福祉サービスを提供するとともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。	高齢者に就業の機会を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を推進するための施設。	
報告書類等の提出状況		良好	良好	
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	
	市事業の実施	良好	良好	
	自主事業	—	良好	
	施設管理	良好	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
	総収入	25,089,000	2,596,000	
収支状況(円)	内利用料金収入	—	—	
	内指定管理料	25,089,000	2,596,000	
	支出	24,872,834	2,318,654	
	収支	216,166	277,346	
市民利用者の声の反映		良好	良好	
全体的評価		良好	良好	
		・節電に努め、省エネを実践している。 ・事業は、病院との連携等により高齢者に必要な講座が実施されている。 ・風呂を交互に利用するなど、利便性、効率等、利用者に配慮して運営されている。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。	
利用人数・前年度比増減率		延べ22,966人 (前年度比9.4%減)	延べ4,323人(相談者等を含む。) (前年度比25.2%減)	
増減の理由		集会室の利用が大きく減ったことによる。	相談者は減ったものの、研修会・講習会等の参加者はほぼ例年どおりだった。	